

# 全員営業で顧客に臨む。 設計者に求められる資質。



E-LINK onlineもチェック!

開発ストーリーを追え!で、  
より詳しく紹介しています。

危険予知訓練用の安全体感装置について説明する佐藤陽平主任。詳しくはWebで紹介しています。

# E-LINK

思いと技術を未来へ繋ぐものづくり応援誌 Vol. **13**

## 現場を見つめる熱い視線。～アジアクリエイト株式会社

産業機械の設計・製作とプラント設備の設計を軸に事業展開するアジアクリエイト株式会社。労災防止を目的とした危険予知訓練用の安全体感装置の開発で注目を集めているが、創立時より土台を築いてきたのはプラント設計だ。地元の工業高校を卒業し、2007年に入社した田邊裕之さんはプラントエンジニアリングチームの若手設計者。「機械設計をやりたいくて入社しましたが、プラント部門に配属され、試行錯誤の毎日です」と語るその表情は、やりがいのある仕事に満更でもない様子だ。現在は先輩の指導の下、排水処理施設の設計や改良に取り組んでいる。規模の大小はさまざま、プラントの用途に応じて電気配線や配管、各種機械の配置場所などを図面に落とし込んでいく。プラント設備は水やガス、薬剤

が滞りなく流れ、作業者が安全かつ効率的に作業できるものでなければならない。「図面上では完璧でも、現場に移すと想定外の事態がある。現場をつぶさに見つめ、構造や寸法、条件を頭の中に叩き込みます」。一人前になるまでに3年～5年にかかるといわれるこの世界。知識量豊富な熟練の先輩たちは田邊さんの憧れだ。全員営業を掲げる同社では、設計者もまた一人の営業マン。円滑なコミュニケーションで顧客ニーズをキャッチする能力も不可欠だ。ハードルの高さが若手の成長意欲を刺激する。


## ●アジアクリエイト株式会社

事業内容／各種専用機、プラント装置の設計・エンジニアリング事業、一般労働者派遣事業、有料職業紹介事業 従業員数／22名 創業／1989年4月  
所在地／〒442-0061 愛知県豊川市穂ノ原3丁目14-6  
URL <http://www.tyc-gr.co.jp/create>



一からの設計に加え、既存設備の改良も重要な仕事。日々稼働するプラント設備だけに突発的な依頼も少なくない。「そんな時は職場が急に慌しくなる。顔色ひとつ変えず、的確に対処する先輩はすごい」と田邊さんは尊敬の目を向ける。





**21歳、海外で武者修行。  
なせば成る!の心意気。**

**E-LINK onlineもチェック!**

「新世代の経営戦略」で  
社長インタビューを掲載しています。

「スキルを磨き、教わる立場から、教える立場になりたい」と滝沢英之さん。

## 与えられたチャンスに向かい打つ。 海外での経験が自分を男にした。

信頼して任せることで人は育つ。～小林工業株式会社

入社2年目のある日、滝沢英之さんは課長に呼ばれた。「インドネシアへ行って、現地の従業員を指導してくれ。自分はまだ研修中の身。一瞬、耳を疑った。小林工業株式会社は主に二輪・四輪自動車部品の製造を手掛ける部品メーカー。1996年、現地法人コバヤシオートパーツタイランドを、2004年には現地法人コバヤシオートパーツインドネシアを設立し、いち早く海外生産体制を敷いた。そのインドネシアの拠点に入社間もない21歳の若者を送り出すという。滝沢さんは振り返る。「家族に『おまえで務まるのか』と言われました。最初は不安でしたが、やるしかない、いや、やってやると腹を決めました」。現地の工場に導入する切削マシンや研磨加工設備などの使い方を短期集中で叩き込み、製造技術部の上司とともに日本を

飛び立った。2か月に及ぶインドネシア滞在は緊張の連続。随行の上司は1週間で帰国し、後は滝沢さん一人に任された。「人に教えるのはこれが初めて。しかも、相手は文化も習慣も違う異国の人たち。日本語を話せる社員がいたので会話には困らなかったものの、知識、経験、指導力をこの時ほど渴望したことはないですね」。本社とのメール交換と持ち前の度胸で切り抜け、一回り大きくなって帰って来た滝沢さん。間もなく研修を終え、この春から製造技術部に配属される。「なんとかなるではなく、なんとかする。この気持ちが自分を成長させるカギ。さらに知識と経験を積んで、次回の海外出張に備えたいですね」と意気揚々。信頼して任せることで人は育つ。これが小林工業の流儀だ。



コミュニケーションの基本はあいさつ。小林工業にはいつも元気な声があふれている。「経験豊富なリーダーは教え上手。積極的に吸収して、早く一人前になりたい」と滝沢さん。

### ●小林工業株式会社

事業内容／二輪・四輪自動車部品等の製造  
従業員数／100名  
創業／1959年  
所在地／静岡県浜松市南区寺脇町722  
URL <http://www.kobayashi-ind.co.jp/>

**E-LINKのWeb版「E-LINK online」でもさまざまな情報を発信しています。本誌とあわせてご覧下さい。**

●定期購読のお申込みのほか、最新記事やE-LINKのバックナンバーなどの情報がご覧になれます。 <http://www.k-ktec.co.jp/elink/>

協力／株式会社エヌシーネットワーク 製造業の受発注マッチングサイト URL／ <http://www.nc-net.or.jp/>

発行／ケーテック株式会社 所在地／〒431-0451静岡県湖西市白須賀3985-2716 連絡先／電話：053-573-0404 E-mail: [elink@k-ktec.co.jp](mailto:elink@k-ktec.co.jp)